

統合型リゾート（IR）基本方針の閣議決定について

一般社団法人 関西経済同友会
代表幹事 深野 弘行

- 本日、統合型リゾート（IR）基本方針が閣議決定された。
- 2018年7月のIR整備法の成立から2年半遅れての基本方針決定だが、観光・国際交流・MICEのあり方が大きく変わろうとしている中、世界に先駆けてポストコロナ時代の新しいMICE・IRをグリーンフィールドで創る好機を得たと言える。
- 大阪・関西にとってのMICE・IRの重要性はコロナ前と変わらない。夢洲で2020年代後半の開業を目指すIRが、万博のレガシーも取り込みながら、大阪・関西の都市魅力を一層高めるとともに、新しい雇用・ビジネスを生み出す経済ドライバーの一つとして、地域の持続的発展に貢献することを期待する。

以上